

憲法改悪を許さない全国署名

各地でこんな取り組みが ④

2022年4月22日

9条改憲NO! 全国市民アクション 連絡先 メール info@kaikenno.com ☎03-3221-4668

- ◆「戦争も改憲も許さない」憲法署名
- ◆国会提出は5月19日＝第78回国会行動で！
- ◆5・3憲法記念日を節に集め尽そう
- ◆参議院選挙公示まで9週間、投開票まで11週間余
- ◆「戦争か平和か」—「今」が署名・対話のがんばり時、9条攻撃をはね返し、守り・生かそうと声をあげる時！
- ◆ウクライナ危機—国際世論で侵略をとめ、戦争犯罪者に裁きかけ、国連憲章に基づく平和の国際秩序の回復を！

「アピール」発出 署名の提出は5月19日です

9条改憲NO! 全国市民アクションと戦争させない・9条壊すな! 総がかり行動実行委員会は4月18日、アピール「戦争も改憲も許さない! 『憲法改悪を許さない全国署名』を5月19日に提出します。目前の参議院選挙に向け、5・3憲法記念日を節に集めつくしましょう」を発出しました(全文別掲)。「憲法改悪を許さない全国署名」の今国会(6月15日が会期末)での提出を5月の「19日国会行動」(18時30分~衆議院第2議員会館前を中心会場に)で、当日参加する立憲野党の国会議員に託すことを明らかにし、1人分でも多くの署名の結集をと呼びかけています。憲法記念日を節に署名活動を推進し、参院選(公示6月22日、投開票7月10日)に

向け対話を進めようと訴えています。

ロシアのウクライナ侵略に対し、憲法9条を生かした外交努力こそが重要で、日本政府は戦争を終わらせる役割を果たさなければなりません。憲法9条をもつ日本の政府には、3月2日の国連総会で圧倒的多数で採択されたロシア非難決議に対し、反対・棄権した50余の国ぐにへの積極的働きかけなどの活動などが求められます。

改憲勢力は、ウクライナ危機を千載一遇の好機とばかりに、9条への攻撃を強め、緊急事態条項の創設を声高に主張し、敵基地攻撃能力保有の検討、さらに非核三原則の見直し・「核共有」論まで持ち出しています。

「憲法改悪を許さない全国署名」運動を今こそ進めましょう。行動の経験を交流しあい、行動の中でだされる意見や疑問を持ち帰りみんなで相談し、学習しあい、次の行動にでましょう。

5月13日(金)までに寄せられた署名を集約・整理して国会提出します。下記にお届けください。(「憲法を守り生かす3000万署名」、「改憲発議反対緊急署名」などこれまでの署名で手持ちのものもお送りください。)

【署名の届け先住所】

戦争をさせない1000人委員会

〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台 3-2-11 連合会館内

憲法9条壊すな！実行委員会

〒101-0061 // 千代田区神田三崎町 3-3-3 太陽ビル 402 市民ネット内

戦争する国づくりストップ！憲法を守り・いかす共同センター

〒113-8462 // 文京区湯島 2-4-4 全労連会館 4F

九条の会

〒101-0065 // 千代田区西神田 2-5-7 神田中央ビル 303

各地の取り組みから

取り組みの様子、ニュースなどをお寄せください(事務局)

北海道

“罪ない人をなぜ殺す、” 7週連続の抗議集会

札幌市

札幌市民有志は4月10日、札幌駅前で開催された集会に200人が参加しました。ロシアの侵略が始まった直後から呼びかけ、7回目の行動です。

参加した市民が次つぎ発言しました。「なんでこんなふうに罪のない人たちが殺されるのか。苦しいです。避難した人も避難先の生活が苦しそうです」「日本にはもっと避難者をたくさん受け入れてほしい」「どうやって戦争を終わらせるんだろうと思う毎日です」(以上ウクライナ人を父親のもつ中学生の発言)。

医師・研修医6人が交代で訴えたなかで「自分たちに何ができるか、世界に何が必要か考えたい」「攻撃されたときのために軍備を拡大するのではなく、戦争が起きない世界を作るためにできることをすることが大切」と述べました。「前は聞くだけだったが…。ロシアの家族・知人たちの多くが戦争に反対していることを知ってほしい。警察に連行された知人もいる。ロシアでは戦争反対を言えば逮捕される」と市内在住のロシア人女性が訴えました。反戦歌「死んだ男の残したものは」を歌う女性もいました。

集会では、最後に主催者が、「来週はやらなくてもよくなればいいが、そうでなければこの時刻に、ここに」と呼びかけました。

北海道

戦争反対、戦場の性暴力ノー

札幌でフラワーデモ

札幌市で、3年目を迎えたフラワーデモが4月11日取り組まれました。

「同意のない性交を性犯罪に」「地位利用の性犯罪に罰則を」「性交同意年齢の引き上げを」「性暴力被害の実態に即した刑法改正を」などのプラカードをかかげ、花を手に手にアピールしました。

「性暴力NO #戦争反対 NOWARinUKRAINE」のプラカードを掲げ、ひ

まわりの花をもって参加した女性は、「ウクライナで女性たちがレイプされ殺害されたとの報道に胸がつぶれる思い。戦場で女性が犠牲になる事態は絶対に許せない。女性への暴行や性暴力が戦争の武器とされなくなるまで訴え続ける」と打ち明けていました。

北海道 「改憲許すな！」とデモ 手を振る声援も 札幌市手稲区

平和っていいね！ていねの会が呼びかけた集会とデモが4月9日、手稲区内で取り組まれました。行動には120人が参加し、市民と野党の勢ぞろいとなりました。

「戦争は最大の人権侵害 9条改憲を許すな」「ロシアの侵略に抗議する ウクライナに平和を」「戦争反対」などの横断幕やボードを掲げ訴えました。立憲民主党、日本共産党、市民の風、れいわ新選組、などののぼりも林立し、アピールしました。

デモ行進では「ウクライナでは市民が虐殺されています」「子どもを殺すな」「憲法を守ろう」の呼びかけやコールに、家々から、また自動車のドライバーらが方々で手を振るなどの声援を寄せました。

青森 「憲法署名」で対話 外交の大切さに共感 青森県九条の会

青森県九条の会は4月12日、青森市の新町商店街で、「憲法改悪を許さない全国署名」を呼びかけ、対話しました。

「戦争はいけないので署名します」と18歳男性、「話し合いで戦争とめたい」と50代女性など次つぎ署名と声が寄せられました。

「平和でいいと思い9条改定には反対してきたが、今の時代、9条を守っているだけでいいのかとも思う。もどかしい」という60代女性や「ロシアや中国に話し合いが通じないかもしれない」と疑問を投げかけた70代女性らと行動参加者が、「武器対武器、力には力で平和が作れるでしょうか」「日本政府はまともな外交をしていないのが現状」などと丁寧に対話、「政府は毅然とした態度をとるべき」などと得心して署名しました。

神奈川 中学生もそろって署名 横須賀市

横須賀市民九条の会は4月9日、横須賀中央駅など5駅の駅前で、憲法改悪を許さない全国署名とウクライナへの支援募金に取り組みました。

横須賀中央駅の行動では、共同代表の巴ふささんが「ロシアにも9条があったら戦争にならなかったかもしれない」と訴えると、葉山町在住の中学生徒3人組が口々に、「憲法9条は習ったと思うけどよく知らない。でも国民の声も聞かないで変えることはやらない方がいい」と署名しました。

友人に誘われて何回か行動に参加している台湾から留学中の学生は、「日本の植民地だった側の立場からすると憲法9条はいいものだ。『台湾有事』で守られても他の国の人が傷つくのは嫌だ」と語っていました。

石川 プーチンは侵略やめよ スタンディング 羽咋市

羽咋市のはくい**9条の会**は4月13日、市内で「ロシアのウクライナ侵略は許せない」と11人が参加して抗議のスタンディング行動を取り組みました。

「ロシアはウクライナからただちに撤退せよ」の横断幕を掲げアピールしました。車の中や信号待ちの人たちから手を振って声援が送られました。

和歌山 維新の「核共有」とんでもないと署名・宣伝 和歌山駅前

憲法9条を守るわかやま県民の会は4月9日、JR和歌山駅前でも署名・宣伝行動に取り組みました。この行動には**憲法9条を守る和歌山市共同センター**も参加しました。

行動参加者は交代で、ロシアのウクライナ侵略に抗議し、国連憲章に基づく平和秩序を回復させようと訴えました。

岸田首相がこの機に日米同盟強化や憲法改定、敵基地攻撃能力保有検討を繰り返していることを批判しました。さらに日本維新の会が、党の方針として「核共有」実現を提言としてまとめたことを告発、糾弾しました。「力に対し力というのではプーチンと同じ」

と指摘し、署名を呼びかけました。

和歌山 9条を今こそ世界に 9条紀の川市民の会が総会

守ろう9条 紀の川 市民の会は4月9日、和歌山市内で総会を開催しました。総会では清水雅彦日本体育大学教授（憲法学）・九条の会世話人が講演しました。

清水氏は、自民党がねらう緊急事態条項創設、敵基地攻撃能力保有の議論の危険性と違憲性を指摘しました。ロシアのウクライナ侵略を利用した改憲論、「9条無力論」について説明し、「東アジアの安全保障の枠組みをつくるべきことがウクライナ侵略から学ぶべきこと」と強調しました。「来るべき参議院選挙の結果次第で改憲が現実のものとなかなかねない」と参議院選挙の重要性を述べました。署名推進など改憲を許さない運動の強化を呼びかけました。

原通範同会代表はあいさつで、ロシアのウクライナ侵略に抗議したうえで、「日本は、憲法9条を今こそ世界に訴え、その立場で外交を進めるべきだ、核兵器禁止条約に即刻署名すべきだ」と訴えました。

兵庫 5・3兵庫憲法集会参加を呼びかけ 総がかり行動実行委員会

戦争させない・9条壊すな！総がかり行動兵庫県実行委員会は4月14日、5・3兵庫憲法集会（「戦争させない、9条壊すな！5・3兵庫憲法集会～憲法はあなたの命と未来のサポーター～」 5月3日13時～みなとのもり公園とウェブ配信で3000人規模、ミニコンサート 講演・金平茂紀さん 終了後パレード）への参加を呼びかける県内いっせいたーミナル宣伝を取り組みました。行動では、ウクライナ危機に乗じた9条攻撃、改憲策動や「核共有」、敵基地攻撃能力保有を許すな、などとアピールしました。

同実行委員会は戦争をさせない1000人委員会・ひょうご、兵庫県憲法共同センター、9条の心ネットワークによる共同の組織です。

JR神戸駅前では、9条の心ネットワークと弁護士9条の会の人たちが宣伝。9条の心ネットワーク代表の羽柴修弁護士らは、岸田首相や安倍元首相らによる9条への攻撃、敵基地攻撃能力保有も選択肢などとする発言を批判、力対力で戦争を招くのか、9条で77年間平和を守ってきた道なのか、大きな平和の力を持つ9条を守ろう、ウクライナの人たちが一日も早く平和と普通の暮らしを取り戻せるよう連帯しよう、などと訴え、5・3集会への参加を呼びかけました。

熊本 宗教者・市民が「非戦・平和」のスタンディング 熊本市

非戦・平和を願う真宗者の会・熊本の呼びかけで4月13日、熊本市下通アーケードで、ロシアのウクライナ侵略に抗議するサイレントデモが行われました。

行動には僧侶や市民20人が参加、プラカードをかかげて「非戦・平和」をアピールしました。ウクライナ避難民人道支援の募金も呼びかけました。

熊本 9条破壊ストップ、全国署名を広く くまもと九条の会学習会

くまもと九条の会は4月9日、熊本市で渡辺治一橋大学名誉教授・九条の会事務局を講師に学習会を開きました。阿蘇、八代、荒尾、人吉・球磨、天草などの地域サテライト会場とオンラインで結び、合わせて150人が参加しました。学習会のテーマは「世界平和の危機と憲法9条」。

改憲の動きを市民の力で阻止するため、憲法改悪を許さない全国署名の重要性を改めて深め、足を踏み出すために企画したものです。渡辺さんは、戦争か平和かの帰路にあって、市民の運動の役割が極めて重要となっていること、ウクライナ侵略への抗議、参議院選挙で改憲勢力の伸長を止め、憲法を守り生かす勢力が少なくとも3分の1以上の確保が必要なこと、そして改憲の動きを止めるために全国署名の運動をひろげること、今こそそれを担う九条の会の出番であることなどを強調しました。